

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和5年2月10日

【観測結果（調査日：1月23、26、27日）】

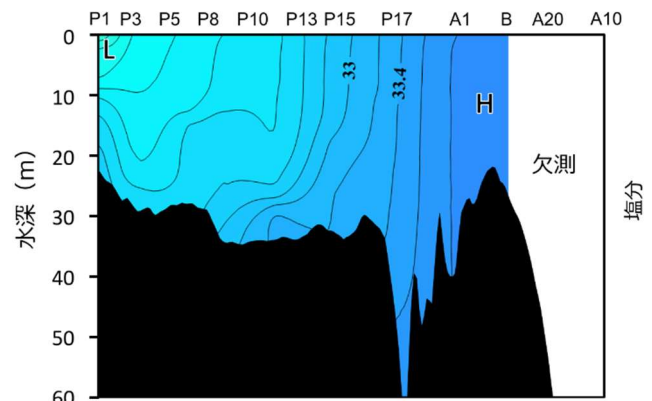
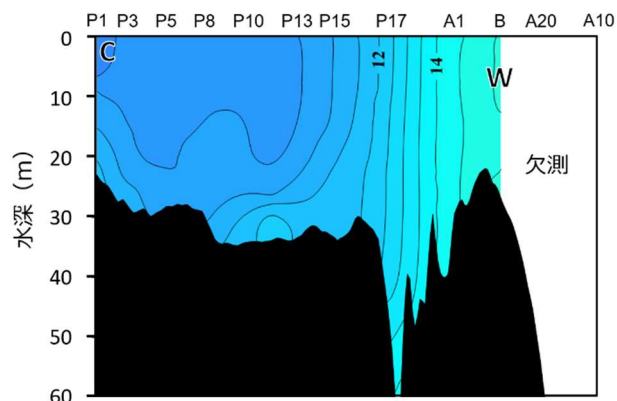
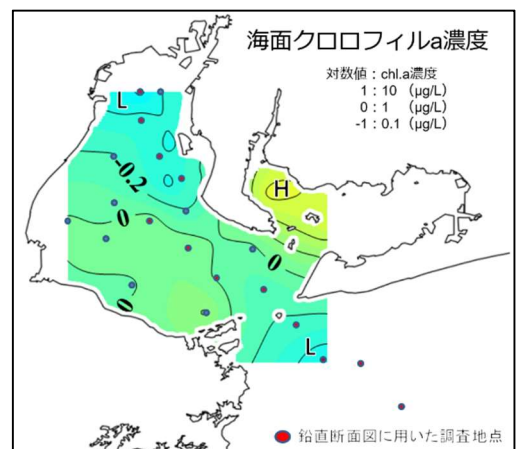
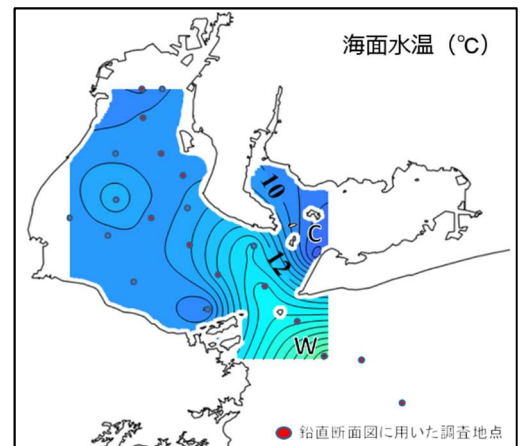
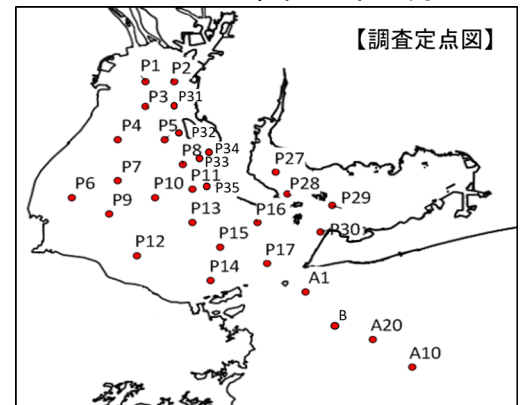
1月23日に三河湾と渥美外海、26日に伊勢湾北部、27日に伊勢湾南部の観測を実施しました。海面水温は8.3℃から17.8℃となっており、伊勢湾奥部から渥美外海に向けて水温が高くなっています。黒潮の本流が遠州灘に接近している影響により、渥美外海は高温傾向になっています。

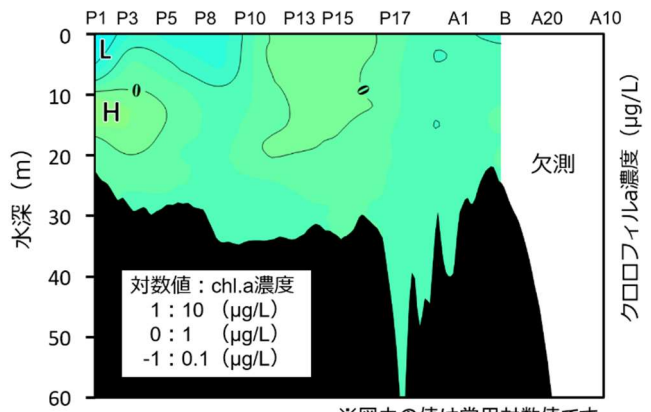
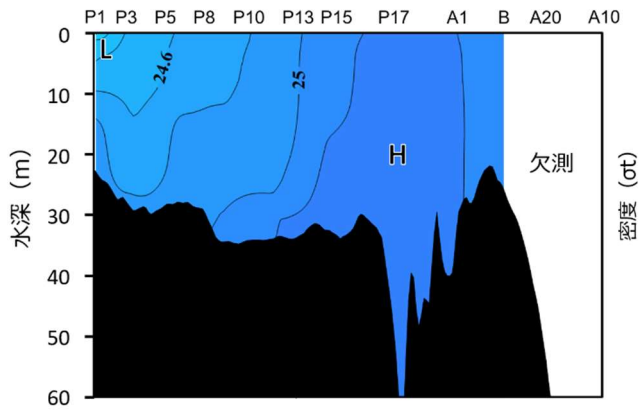
海面のクロロフィルa濃度は、三河湾で高く、伊勢湾湾奥部と渥美外海で低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P1～B）】

伊勢湾における湾奥（P1）から湾央（P13）にかけての表層は、河川水からの影響で低塩分の軽い水が分布し、湾口に向かうほどよく混合されています。

クロロフィルa濃度は湾奥部（P1）の底層と湾央部（P13）の表層を中心に極大層がみられます。





対数値 : chl.a濃度
 1 : 10 (μg/L)
 0 : 1 (μg/L)
 -1 : 0.1 (μg/L)

※図中の値は常用対数値です